

- 保健所においては、業務重点化や本庁への業務一元化、全所体制の構築、一部業務への外部人材配置等を実施
- これまでの陽性者の増加には対応できたが、今後さらなる感染拡大が発生する恐れ
- 引き続き、積極的疫学調査・陽性者健康観察を継続実施していくためには、保健所の体制強化が必要
- ついては、さらなる陽性者増加に対応するため、積極的疫学調査・陽性者健康観察業務への外部人材配置により、保健所の体制を強化

業務

実施済の重点化等

今後の感染拡大時対応

## 積極的疫学調査

## 健康観察

### ① 陽性者調査

### ② 施設(集団)調査

### ③ 陽性者健康観察

- 対象者：全ての陽性者
- 調査内容
  - 【行動歴調査】
    - ・濃厚接触者の特定
    - ・職場等の施設(集団)調査対象の把握
    - ・感染経路の把握 等
  - 【本人病状等把握】
    - ・療養方針決定のための病状等聴取

- 対象施設：陽性者と関連がある企業、事業所、店舗等
- 調査内容：
  - ・施設(集団)への連絡調整
  - ・濃厚接触者候補のリストアップ
  - ・施設内感染防止状況調査
  - ・施設内消毒指導 等

- 対象者：自宅療養者、入院調整中、入院待機中の陽性者のうち、保健所からの能動的な健康観察が必要な者
- 業務内容：
  - ・電話等による健康状態の聴取
  - ・聴取内容の集約・記録
  - ・HER-SYSステータス管理
  - ・基本的な健康相談 等

- 業務重点化【実施済】
- 疫学調査項目の重点化
  - ・高齢者との接触や医療機関、高齢者施設等クラスターリスクの高い施設との関連については、重点化して調査。
  - ・その他の項目については、簡略化して、全ての陽性者を調査。

- 業務重点化【実施済】
- 陽性者健康観察の受動化
  - ・重症化リスクの低い自宅療養者については、健康観察アプリ等を活用して受動的に対応

- 所内体制【実施済】
- 全所体制構築
  - ・保健師だけでなく他職種を活用し、全所体制で疫学調査・陽性者健康観察を実施
- 外部人材配置
  - ・外部派遣保健師や看護師を活用して疫学調査、陽性者健康観察を実施

## 新規

- 外部派遣職員の配置
  - 積極的疫学調査・陽性者健康観察業務の継続実施のため、現在の保健所体制に加えて、外部派遣職員を配置。
- 【配置の考え方】
  - 府が人材派遣会社等を通じて、派遣職員(看護師・一般事務職員)を予め確保
  - 陽性者増加に合わせて、保健所の要請に基づき、府の判断により派遣職員を配置
  - なお、実際の配置前に派遣職員が即戦力となるよう、業務研修のため、予め一部の保健所に研修配置し、OJTを実施(研修配置先保健所は、府が保健所と調整し決定)
- 【配置対象保健所】
  - 府管轄保健所のうち、既存の業務重点化や全所体制では対応できないと認められる保健所